

- 奇妙な羽衣伝説(カバー) 仕様：上製本(ニス引き加工?) ★用紙=アラベール(スノーホワイト)
※サイズ(四六判／W:458.5 × H:194mm)
- 帯 DIC*2412 (1c) ★用紙=アラベール(スノーホワイト)
- 見返し用紙=里紙(すみ) ※黒系



絹の魔力にとり憑かれた者たちの 波乱の運命

歴史の闇を紐解く
長編ミステリー



幻冬舎ルネッサンス
定価(本体1700円+税)

羽衣伝説の残る湖で
発見された謎の溺死体。
遺体の身元は
滋賀・木之本の
紬工場の経営者。
そして
この事件に
隠されていたのは、
世界を席巻していた
日本の絹産業界を
衰退させるための
国際的謀略だった。

たなか踏基

幻冬舎
ルネッサンス

やや小さ目の撥で奏でる天蚕弦を張った平家琵琶は、
時に優しく柔らかく、時に雅で艶やかで、
それはまるで鳳凰が羽を広げて
まさに飛び立つかのような透明な音色である。
まるで天女が羽衣を着て、
ここ大連寺の本堂に舞い降りた時の
絹擦れのような音色だった。

(本文より)

奇妙な
羽衣伝説

26.5mm